

・PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
・PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

ブレイキアシスト機能付ビレイデバイス

ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

PPE情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

- ・個別番号と CE マークが付いていること及び判読できることを確認してください。
- ・耐用年数が過ぎていることを確認してください。
- ・新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. 可動サイドプレートの点検

- ・可動サイドプレートの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、汚れ等) を確認してください。サイドプレートに穴が空いている場合は製品を廃棄してください。
- ・ウェアプレート付のモデルはその状態を確認してください。
- ・アタッチメントホルルの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等) を確認してください。
- ・リベットが欠損していないことおよびその状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、遊びの不足等) を確認してください。

4. フレームの状態の確認

- ・カムおよび軸の状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、汚れ等) を確認してください。カムの動きとスプリングの効き具合を確認してください。
- ・ネオックスについては、ホイールの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、汚れ等) を確認してください。
- ・ホイールが双方向に回転することを確認してください。
- ・ホイールが上方向に動くこと、および元の位置に戻すためのスプリングの効き具合を確認してください。
- ・フリクションプレートの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、汚れ等) を確認してください。
- ・ロープが通る箇所に異物 (汚れ等) や油の付着がないことを確認してください。
- ・リベットが欠損していないことおよびその状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、遊びの不足等) を確認してください。

5. ハンドルの状態の確認

- ・ハンドルの状態 (変形、ひび、傷、摩耗等) を確認してください。
- ・ハンドルのスプリングの戻りを確認して下さい。

6. Checking the condition of the selector knob (GRIGRI + only)

- ・ビレイモード (トップロープまたはリード) 切替スイッチの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、汚れ等) を確認してください。
- ・ビレイモード (トップロープまたはリード) 切替スイッチが、各モードで適切に機能することを確認してください。カムを回転させる際の抵抗は、トップロープモードよりリードモードのほうが強くなくてはなりません。

7. 機能確認

- ・ビレイデバイスをハーネスにセットした状態で機能確認を行ってください。この確認は、使用しているロープの中で最も径の小さいロープで行ってください。
- 1. クライマー側のロープを引き、ロープがブロックされることを確認してください。
- 2. 地上レベルでロープにぶら下がってください。下降をするには、末端側のロープを握った状態でハンドルを引きます。ビレイデバイスの中をロープが流れる必要があります。
- 3. グリグリ + については、パニック防止機能が作動することを確認してください。地上レベルでロープにぶら下がってください。末端側のロープを握った状態で勢いよくハンドルを引きます。ロープがブロックされることを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日